

概算スライド額調書

工 事 名	
請 負 代 金 額 (最新)	円（消費税含まず）
	円（消費税含む）
契 約 日	平成 年 月 日
工 期	自 平成 年 月 日
	至 平成 年 月 日
希 望 基 準 日	平成 年 月 日
出 来 高 率	%（小数1位未満四捨五入）
出 来 高 金 額	円（税抜き）
残工事額（ P_1 ）	円（税抜き）
変更残工事額（ P_2 ）	円（税抜き）

$$\begin{aligned}
 \text{概算スライド額 (S)} &= (P_2 - P_1) - P_1 \times 1/100 \\
 &= (\quad - \quad) - \quad \times 1/100 \\
 &= \quad - \\
 &= \quad
 \end{aligned}$$

P_1 ： 残工事額

（＝請負代金額から基準日における出来形部分に相應する請負代金額を控除した額）

P_2 ： 変更残工事額

（＝変動後（基準日）の賃金等を基礎として算出した P_1 に相当する額）

$$\begin{aligned}
 \text{概算スライド額 (税込み)} &= (S) \times (\text{消費税及び地方消費税率}) \\
 &= \quad
 \end{aligned}$$

※ 様式1-1（受注者からの請求）の「5. 変更請求概算額」には、上記の「概算スライド額（税込み）」を記入する。

※ 出来高、残工事額及び変更残工事額については、概算額とする。ただし、精査の結果によっては、これらを変更することがある。

※ 希望基準日には、現場での出来形確認を希望する日を記入すること。